

II 大学・校友会関連情報

◎[東京大学役員] (2021年4月1日現在) *太字は社会連携関連

総長		藤井 輝夫
理事・副学長	経営企画、財務、社会連携・産学官協創	相原 博昭
〃	総務、教育、施設	大久保 達也
〃	研究、懲戒、病院	齊藤 延人
〃	学生支援、入試・高大接続、評価、研究倫理	藤垣 裕子
〃	国際、ダイバーシティ	林 香里
理事	事務組織、法務、人事労務、コンプライアンス	里見 朋香
理事 (非常勤)	経営改革特命	石井 菜穂子
〃	総長ビジョン推進	岩村 水樹
監事		吉田 民
〃 (非常勤)		棚橋 元
大学執行役・副学長	学術長期構想、デジタル化	太田 邦史
〃	ガバナンス改革、利益相反、監査	佐藤 岩夫
〃	学術資産活用戦略	佐藤 健二
〃	コミュニケーション機能強化推進、入試改革	武田 洋幸
〃	社会連携推進 *社会連携本部長	津田 敦
〃	産学連携	渡部 俊也
副学長	オンライン教育、デジタル化推進、キャンパス 長期構想、大学総合教育研究センター	浅見 泰司
〃	ダイバーシティ教育	伊藤 たかね
〃	環境安全、TSCP、総合技術本部	岸 利治
〃	図書館	坂井 修一
〃	国際特命、Tokyo Forum、Global Advisory Board 後継	関村 直人
〃	卒業生、地域連携推進	丹下 健
〃	産学協創推進	吉村 忍
副理事	協創活動企画調整、イノベーションコリドー	稲垣 博明
〃	研究倫理、研究費・研究不正対応	遠藤 勝之
〃	経理・調達	戸張 勝之
〃	情報システム	水上 順一
〃	SDGs・社会実装	山本 貴史
総長特任補佐	財務改革、総長ビジョン検討	有馬 孝尚
〃	イノベーション戦略	高橋 浩之
〃	産学協創・研究力強化	津本 浩平
〃	国際教育推進	矢口 祐人
〃	キャンパス計画	横張 真
〃	国際連携推進	渡邊 聡
〃	産学協創・社会連携推進	割澤 伸一
総長室顧問		杉山 健一
〃		ステファン ノレーン
〃		山田 興一
総長特別参与	FSI ビジョン形成	坂田 一郎
〃	国際関係	藤原 帰一

同窓会関連としては、**津田 敦副学長**・

** 室長・機構長・本部長他省略 **

[大学院・学部・同附属施設長] 2021年4月1日現在

法学政治学研究科・法学部	法学政治学研究科長・法学部長 法学政治学研究科等事務長	大澤 裕 大久保 伸一
医学系研究科・医学部	医学系研究科長・医学部長 医学部・医学系研究科事務長 附属病院長 附属病院事務部長	岡部 繁男 須藤 桂太郎 瀬戸 泰之 岩瀬 鎮男
工学系研究科・工学部	工学系研究科長・工学部長 工学系・情報理工学系等事務部長	染谷 隆夫 櫻井 明
人文社会系研究科・文学部	人文社会系研究科長・文学部長 文学部・人文社会系研究科事務長	秋山 聰 瀧口 昭江
理学系研究科・理学部	理学系研究科長・理学部長 理学系研究科等事務部長	星野 真弘 生田目 金雄
農学生命科学研究科・農学部	農学生命科学研究科長・農学部長 農学系事務部長	堤 伸浩 熊澤 鉄也
経済学研究科・経済学部	経済学研究科長・経済学部長 経済学研究科等事務長	星 岳雄 平野 裕士
総合文化研究科・教養学部	総合文化研究科長・教養学部長 教養学部等事務部長	森山 工 小寺 孝幸
教育学研究科・教育学部	教育学研究科長・教育学部長 教育学部・教育学研究科事務長	小玉 重夫 中丸 典子
薬学系研究科・薬学部	薬学系研究科長・薬学部長 薬学部・薬学系研究科事務長	船津 高志 小川 光明
数理科学研究科	数理科学研究科長	時弘 哲治
新領域創成科学研究科	新領域創成科学研究科長 新領域創成科学研究科事務長	出口 敦 眞鍋 浩二
情報理工学系研究科	情報理工学系研究科長 工学系・情報理工学系等事務部長	須田 礼仁 櫻井 明
情報学環・学際情報学府	情報学環長・学際情報学府長 情報学環・学際情報学府事務長	山内 祐平 若林 美由紀
公共政策学連携研究部・教育部	公共政策学連携研究部長・教育部長	大橋 弘

- ◎ 同窓会を担当された津田敦副学長・社会連携副本部長は執行役・社会連携本部長に就任されました。
- ◎ 卒業生課金吉課長は3月末で退職（定年）された後、今年度で卒業生課が廃止され、卒業生関連の大学事務は渉外活動支援課卒業生チームが担当、今後の連絡は羽田智紀副課長となります。

◎卒業式・入学式での校友会会長の挨拶がついに実現！

同窓会連合会の永年の希望が実現しました。以下、3月18日の卒業式における宗岡会長挨拶と五神総長告辞（巻末に掲載）をご参考に掲載します。

* 本年の学部卒業生は3,083人、院は修士3,156人、博士1,046人、専門職学位321人の合計4,523人で、学部・院は40/60の比率となっております。

宗岡正二東京大学校友会会長 祝辞

只今、ご紹介頂きました宗岡でございます。東京大学校友会を代表致しまして、本日まで卒業される皆様方から心からお祝いを申し上げたいと存じます。また、卒業生のご家族の皆様方にも、重ねてお祝いを申し上げます。本日は誠にめでとございます。

まずもって、足下のコロナ禍の最中にもかかわらず、このような形で卒業式を執り行うことができましたことは、総長はじめ学内の関係者の皆様方のご尽力によるものと心からの感謝を申し上げます。また、本日

の晴れがましい卒業式に心ならずも参列が叶いませんでした多くの方々の無念さにも、私たちは思いを寄せなければなりません。

さて、東京大学校友会は、2004年に発足した全学同窓組織であります。校友会の会員には、個人会員と団体会員とがあり、個人会員は、存命の卒業生20万人、及び、すべての在学学生、教職員であります。実は皆さんもすでに、東京大学 入学時に、校友会の会員になっておられます。加えて、団体会員として、学部や学科の同窓会、運動部やサークルのOB会・OG会、国内外の地域同窓会等々、311もの団体が登録されております。

校友会は、在学学生のための活動のみならず、卒業生向けの行事も企画・運営しております。卒業生のための最大の行事は、毎年秋のホームcomingデーであり、延べ7千名の方々がキャンパスに集います。この機会をとらえて、定期的に同窓の仲間や大学との繋がりを改めて感じて頂きたいと思っております。また、当日は同窓生の再会のイベントとして、周年学年会も開催致しますので、是非皆さんに、来る2031年のホームcomingデーには、卒業10周年の学年会を企画して頂きたいと存じます。

さて、皆さんは卒業後、それぞれ新たな道を歩まれる訳ですが、卒業後の長い人生においては、想定外の環境変化に加え、仕事や研究における様々な課題に直面し、思い悩むことが必ずあろうかと思っております。

そうした人生の様々な局面において、東大校友会のグローバルなコミュニティは、本日ご卒業される皆さんに、有益な助言やアイデアを提供できるはずであります。国内の各都道府県、及び、海外の35か国・地域には、現地在住の卒業生による地域同窓会があり、会員同士の親睦や情報交換を行っております。今後、皆さんが、地方勤務や海外留学をされる折には、是非、現地の地域同窓会にご連絡頂きたいと思っております。

かつて、国際化以前の時代には、先輩たちから、「弱い生き者は必ず群れる。東大生は卒業しても決して群れてはいけない。独立独歩せよ」と教えられてきたものでした。しかし、今や、あらゆることがグローバル化している世界にあって、東京大学の卒業生は堂々と、むしろ、「スマートに群れる」ことが求められているのではないのでしょうか。

特に、現在の私たちには、新型コロナのようなパンデミックとの闘い、気候変動・地球温暖化との闘い、民主主義を脅かす問題や人権侵害との闘い、あるいは経済格差拡大との闘い等々、個々人の力だけでは決して解決しえない、国境を越えた、かつ人類共通の課題と闘っていかねばならない状況にあります。まさにグローバルに国境を越えた、知性と良識からなるネットワークの重要性が一層増しているものと思っております。

こうした中で、皆さんには、東大校友会の持つ全世界的なネットワークを大いに活用頂き、グローバルな課題解決に、力を尽くして頂くことを期待したいと思います。また、その過程で、皆さんが得た知識をも、是非東京大学にも還元して頂ければと思います。

一方、こうした活動を真に意味あるものにしていくためには、卒業生20万人の状況をしっかり認識し、卒業生と大学、及び、卒業生相互のネットワークを確立することが重要であります。卒業生の皆さんには、大学と校友会のオンライン・コミュニティであるTFT(ティーエフティー)で、ご自身の情報を逐次更新頂き、校友会、すなわち自分たちのネットワークの強化に努めて頂きたいと存じます。

最後に、重ねて皆さんの人生の門出をお祝い申し上げますと共に、今後益々のご活躍を祈念致します。改めて、本日は誠にありがとうございます。

*事務局補足(周年期について)

ホームcomingデー周年期の定義は、地域同窓会のようにその年の卒業・修了と単純でなく、以下の例で示すように、正確ですがやや複雑です。

2020年ホームcomingデー20周年期の対象

1996年入学/00年卒業/00年院入学/02年医学・農学部獣医学専攻卒業

◎ 大学における新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

・ 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく首都圏 1 都 3 県の緊急事態宣言については、3 月 21 日（日）で解除されることになり、この措置を受け、大学も、3 月 22 日（月）から活動制限指針レベルを 1 から 0.5 へ移行しました。しかし、4 月の新学期開始にあたり、藤井新総長は、4 月 12 日には日本武道館において、対面での学部、大学院の入学式が予定されていますが、感染拡大を極力抑制しながら、新年度における東京大学の活動をスタートさせることがきわめて重要です。コロナ禍の下、東京大学の学生としての自覚を持ち、下記「感染防止対策徹底のお願い」に基づき、一人一人が感染から身を守る対策、他人に感染を拡大させない対策を徹底してくださいとのお願いを学生・教職員へ出しました。

・ 昨年の春を思い出しますが、参考まで「感染防止対策徹底のお願い」を巻末に掲載します。

◎ 東京大学新聞が月刊に！

2021 年 4 月に月刊化、毎月第 2 火曜日発行となります。通常は横書きタブロイド判 24 ページです。内容や情報量は週刊と変わらず、年間 7,400 円も据え置きとのことです。